

「学力の三要素」と入学者選抜における「評価方法」との関係

◎：特に強く関連している

○：強く関連している

△：関連している

入試種別		評価方法	知識・技能	思考力・ 判断力・表現力	主体性を持って 多様な人々と 協働して学ぶ態度
総合型選抜	チームワーク 思考方式	書類審査 (調査書・課題論文)	○	○	△
		グループワーク	○	◎	◎
		レポート	○	◎	○
		面接	△	◎	◎
学校推薦型選抜	指定校制 卒業生子女 併設校特別 公募制	推薦書・調査書			△
		小論文	◎	◎	
		面接	○	◎	◎
特別選抜	社会人	書類審査			△
		小論文	◎	◎	
		筆記試験 (英)	○		
		面接	○	◎	◎
一般選抜	全学統一方式 共通テスト利用	筆記試験	◎		
		調査書	△	△	△
	2月日程 3月日程	筆記試験	◎	○	
		調査書	△	△	△

本学部のアドミッション・ポリシーに合致した学生を受け入れるために、以下に示す選抜方法を実施する。

◆総合型選抜

- ・グループワーク、レポート、面接によって、「思考力・判断力・表現力」、「主体的に協働する態度」を、そこに調査書・課題論文を加え「知識・技能」を評価する。

◆学校推薦型選抜

- ・小論文と面接によって、「知識・技能」のほか「思考力・判断力・表現力」、「主体的に協働する態度」について評価する。

◆特別選抜

- ・小論文と面接によって、「知識・技能」のほか「思考力・判断力・表現力」、「主体的に協働する態度」について評価する。

◆一般選抜

- ・筆記試験によって、主に「知識・技能」の面について評価し、記述式問題により「思考力・判断力・表現力」を評価する。